ビジネスモデル（価値創造サイクル）

私たち東芝グループは、事業活動を通じて社会課題を解決する企業をめざしていきます。

ステークホルダーが直面する社会課題

- エネルギー需要増加
- 物流の拡大
- 資源の枯渇
- 高齢化・労働力不足
- 都市への人口集中
- 気候変動

投下する資本（Input）

●知的資本
研究開発投資
約 **9,300**億円（19-23年度）

●製造資本
設備投資
約 **8,100**億円（19-23年度）

●財務資本
事業ポートフォリオの見直しと管理徹底財務体質の強化

●人的資本
従業員 **128,697**人（連結）

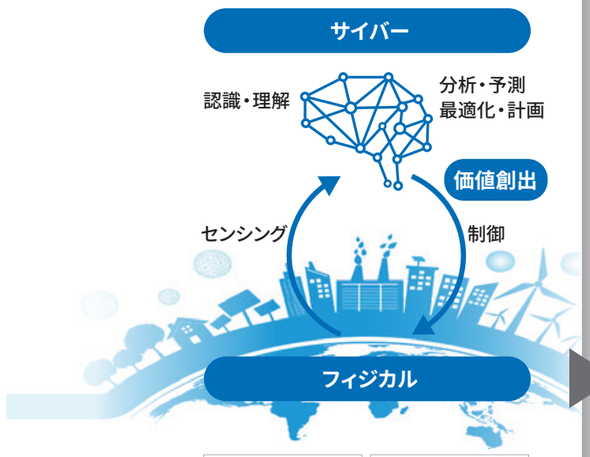
●関係資本
国内拠点 **172**か所
海外拠点 **298**か所

東芝の差別化戦略

サイバー技術とフィジカル技術の融合で新たな世界を創る

サイバーフィジカル技術の融合

- 当社ならではのデジタル・AI技術
- 圧倒的性能のコア・コンポーネント



豊富なドメイン資産

電力	送変電・配電
ビル・オフィス	産業
公共・交通・放送	デバイス・ストレージ
情報・通信	医療
自動車	
物流	

中期経営計画

- エネルギーシステムソリューション
- インフラシステムソリューション

東芝Nextプラン

- ストレージ&デバイスソリューション
- インダストリアルICTソリューション

2023年度ターゲット（Output）

●売上
4.0兆円以上

●営業利益
8%以上
10%をめざす

●ROE
約**15**%

社会への価値提供

安全で、よりクリーンな世界
持続可能で、よりダイナミックな社会
快適で、よりワクワクする生活

- AI・デジタルソリューション
- エッジリッチデバイス
- 再生可能エネルギー
- 都市化自動化システム
- 精密医療
- バッテリーパワエレ

CSR経営

E：環境
S：社会
G：ガバナンス

【東芝グループの経営理念】人と、地球の、明日のために。

東芝グループ理念体系